

令和2年度 中高生 NPO 体験セミナー事前学習会 実施報告書

令和2年10月10日
菊川市市民協働センター

1. 背景

市民協働センターでは、中学生と高校生に地域における社会貢献活動を体験してもらうことを目的に、設立当初より毎年「中高生 NPO 体験セミナー」を開催している。このセミナーは、参加者にとっては普段できない活動を体験し自分の新たな可能性に気づく機会となり、受け入れ先の NPO 法人にとっては日ごろの活動を中高生に知ってもらえるなど、双方から高い評価を得ている。しかし、昨年一部の受け入れ先から「参加者の誰も NPO について知らなかった」「セミナーの目的をもっと理解した上で参加してほしい」との声が聞かれた。そこで弊センターは、NPO 体験セミナーに参加する中高生を対象に「事前学習会」を開催し、より目的意識を持って臨めるようなプログラムを実施した。

2. 目的

本年度の中高生 NPO 体験セミナーに参加する中高生が、社会貢献を身近に感じ、より目的意識を持って参加できるようになることを意図する。

3. 実施概要

開催日時	9月19日(土) 13:30~16:00
会場	菊川市役所庁舎東館プラザきくる2階 多目的エリア
対象	中高生 NPO 体験セミナー参加者
参加者数	12名(中学生5名、高校生7名)
主催	市民協働センター
協力	菊川地域振興フェスティバル実行委員会 (team439) 特定非営利活動法人キーパーソン 21 チーム静岡

4. 実施内容

1) ミニ講座 (約10分)

学習会の冒頭、市民協働センター長の笠原から、NPO に関する知識やボランティアの心得についてスライドを用い説明を行った。主な内容は以下の通り。

- ・市民協働センターの紹介 (目的、活動内容)

- ・ NPO とは？
- ・ 中高生 NPO 体験セミナーの目的
- ・ 中高生 NPO 体験セミナー 各プログラムの紹介
- ・ ボランティアの心得、活動の 4 原則

2) トークセッション (約 30 分)

菊川市において精力的に地域活動を行っている菊川地域振興フェスティバル実行委員会 (team439) の宇佐美竜一氏を招き、トークセッションを行った。参加者に対して宇佐美氏からは「高校生の時に企画した体験が大人になってからの仕事やその他の活動につながっている」ことなどが伝えられた。内容の概略は以下の通り。

- ・ 中学生・高校生の頃に興味があったこと、実行したこと
- ・ 現在の仕事について (地域のスペシャリストになる！)
- ・ team439 について (地域の仲間と始めたこと)
- ・ 地域への貢献 (きくがわテント村、水辺のキャンプスクール、流し麺)
- ・ コロナ禍で今やっていること

3) ワークショップ (約 90 分)

NPO 法人キーパーソン 21 チーム静岡の協力のもと、自分がわくわくして動き出さずにはいられない原動力「わくわくエンジン®」を見つけるための「好きなものビンゴ」を実施した。参加者は各班に分かれて自分の好きなものを伝えあい、「なんで？」「どうして？」と聞きあうことで、自分の気持ちと向かい合い、自分が本当にやりたいことを楽しみながら探していった。

5. 事前学習会の様子



以上